

平成 29 年度 可児市認知症予防事業 MCI 講演会 参加報告

主催 : 可児市高齢福祉課

今回、可児市が実施しております可児市認知症予防事業に理学療法士として医師の先生とともに参加させていただきましたので報告いたします。

事業の目的 (可児市高齢福祉課 資料より)

- ① 一般の方々が、ロコモ・フレイルなどと同様に MCI (軽度認知機能障がい) を正しく学ぶ機会を提供すること
- ② 不安を感じたら「相談できる」機会を提供すること
- ③ 認知症予防に対する対応方法を知ること

この事業には平成 28 年度から実施しており、今年度も継続して参加させていただきました。(平成 28 年度も 5 地区で行いました)。

場所は可児市内の各公民館です。

可児市高齢福祉課スタッフさんのみならず、各公民館や担当の地域包括支援センターさんも共同で広報活動や参加の呼びかけを行っておられました。

内容

この講演会は医師の先生からの講話と理学療法士からの運動体験、さらに講演会終了後に個別相談(認知症への不安や運動方法などの指導)というメニューで展開しました。



< 講演での様子 : 写真提供 可児市高齢福祉課 >

理学療法士として、どの講演会においても運動は「健康を保つための、認知症を予防していく一つの方法である」とをお伝えさせていただきました。

可児市さんが地域の方々を支援するために準備されている様々な健康活動、地域活動への参加するためのきっかけになれば…そして理学療法士もその役割を担い、地域の方々の不安を少しでも取り除ける…そんな存在になりたいですね。

簡単ではございますが、地域での活動報告とさせていただきます。

今回、このような機会を与えて下さった可児市高齢福祉課の方々に深く感謝いたします。次年度の事業協力依頼もいただいております。是非、宜しく願いいたします。

のぞみの丘ホスピタル 理学療法士 中津智広